

音楽の日～THE MUSIC DAY

姉妹2人組

音楽ユニット

Y*S Corsaire

ゴルセイル

2台のピアノ+ダブルボーカルを駆使し、交響楽やオペラ、金子みすゞの童謡、アニソンに最新のK-POPまで、幅広いレパートリーをこなす Y*S Corsaire は、佳枝yoshieと祥子showkoの義姉妹によるデュオのユニットです。

ゴルセイルとは、16世紀フランスの王家公認の「海賊」、音楽という至福の宝物を求め、自由で冒険心に満ちた独自の活動を続けています。

たった二人でも、縦横無尽に2台のピアノを奏でながら、同時に歌い、多様なコンテンツを効果音プラスαまで入れて演奏するのに、音量、ハーモニーのバランス、楽曲ごとに異なる質感まで細かく調整するため音響機材が不可欠とお二人は言い切っています。

幸手市立八代小学校芸術鑑賞会

八代小学校は、埼玉県幸手市にある、児童73名の小学校。コロナ禍が終息せず、子どもたちは自由に歌うことができずいました。そこで、ゴルセイルは対面での音楽鑑賞会を実現し、子どもたちの笑顔を取り戻したいと八方手を尽くしました。



令和4年1月21日開催を目指したものの、新型コロナウイルス・オミクロン株の出現で、関東一円に蔓延防止等措置が发出され、開催が危ぶまれる事態となりました。しかし、ゴルセイルの強みであるPA(音響機材)を駆使することで、三密回避を図り、ファンタジックで迫力のある音楽空間創出を目指しました。

密集を避けるため、低・中・高学年の3グループに分け、各学年に相応しいプログラムを設定することになりました。会場の

音楽室は自動空調により換気も確実でした。さらに窓や扉の一部を開放していましたが、静けさを表現するようなシーンでも、PAの威力でまんべんなく細部まで聴き取れ、子どもたちはストレスなく、楽しく演奏に集中していたようです。

欠かせなかったコーディネーター

鑑賞会実現に大きな役割を果たしたのが、コーディネーター松田さんの存在でした。学校～保護者～出演者の間で起きる様々な課題に対し最大限の努力を払ってくれました。



松田コーディネーター、yoshie、showko

松田さんは、あくまでも主役の子供たちを中心に据え、安全性を求める学校側の意見にも、ゴルセイルが目指すステージ構成の重要性にも耳を傾け、時には教育委員会などにも掛け合い、感染状況をつねに注

視しながら、計画の進捗を見守ってくれました。

音楽の日～THE MUSIC DAY

熱意あふれる主幹教諭、校長先生や他の関係者、市教育長までもが、鑑賞会の実現に向け強気にサポートしてくれました。そして迎えた1月21日本番当日。飾りつけられた会場からBGMが流れ、廊下に掲げられた看板に誘われるように子どもたちが音楽室へやってきました。そこはもういつもの音楽室ではなく、心ときめく不思議な世界に変身していました。

プログラムのメインには、学年ごとに選んだ、金子みすゞの童謡詩を用意し、ゴルセイル作曲の音楽を軸に、海や森へと誘う



効果音で音楽室を満たしました。子どもたちの朗読を織り混ぜながら、詩への理解も深めました。

鑑賞会を終え子どもたちが教室に戻ると、そこへ「もう一度みんなで音楽室へ集合！」という校内アナウンスが流れ、子どもたちは何が起きるんだろうと、ふたたび3階の音楽室に集まってきました。

突然、校舎中に美しい管弦楽の前奏が鳴り響きました！コルセイルが、一大叙事詩を思わせるような交響楽にリメイクした校歌でした。大きな2台のスピーカーから、学校中に溢れ出した伴奏にのせて、コロナ以降はじめて、子どもたちは自分たちの

校歌を全校で大合唱したのです。



たくさんの人びとが、知恵と力を寄せ合い、無事本番を終えることができました。（特にコーディネーターの配慮と愛情は、なくてはならなかったと今でも感謝しているそうです）

コルセイルのお二人は、この音楽鑑賞会が、暗いことばかりのコロナ禍の子ども達の心に、ささやかな灯をともし、未来を照らす一助となってくれることを願っています。そしてこれからも、その時・場所なりの演出で、心を彩るような音楽を続けていきたいとのことでした。

Y*S Corsaire コルセイル YouTubeチャンネル

八代小学校校歌卒業記念オーケストラ伴奏動画



<https://youtu.be/yq4oUPCaNiM>

金子みすゞ「大漁」



<https://youtu.be/XbGbToAELC0>

(3) 2022年(令和4年)2月18日

地元紙に掲載された記事

幸手 アレンジ校歌に感動 八代小 地元出身デュオが演奏

幸手市立八代小学校（富澤敏夫校長）は「The Music Day 音楽の日」と題した芸術鑑賞会を1月21日に行い、学年ごとに分かれて同市出身のツインピアノ＆ボーカルデュオ「Y・Sコルセイル」の演奏を鑑賞しました。
デュオは義姉妹の佳枝さんと祥子さんと結成。童謡詩人の金子みすゞの詩に曲を付けたり、闘病中の人々の前で演奏したりなど活動しています。
会場の音楽室には2台のシンセサイザーが置かれ、金子の詩にちなんで折り紙で作ったディスプレイに、児童たちが目を輝かせました。
2人は「心に残るよう、八代小のために組ん



Y・Sコルセイルの校歌に合わせて手拍子する児童



子どもたちから届いたお礼と感想の手紙

だプログラム」と話した後、アニメ主題歌やアイランド人歌手の曲などを様々な音色で演奏。1、2年生には金子の「どんぐり」「月と星のぼら」の詩を基に作った曲を披露しました。祥子さんは金子の詩を紹介し、「無理に詩を作

ろうと思わなくても、思いついたことを書き留めておくと、後で読み返してそのときの思いを思い出せる」と話しました。また、児童のリクエストで、アレンジを加えた校歌を演奏。自然に手拍子が起りやかな雰囲気になりました。
1年の平間朝陽さんは「色々な歌の音楽を聴いてうれしく思いました」と話し、新井詩織さんは「『アナと雪の女王』の歌が感動的でした。また来てほしいです」と喜びました。
2年生の北山結也君は「すごい演奏でした」と感動し、増田芽郁さんは「とても楽しい芸術鑑賞会でした。いつもの校歌より楽しかったし、感動しました」と語りました。

Yoshie Showko

Y*S Corsaire

Official website:
<https://www.yscorsaire.com>

Mail:
yscorsairejp@gmail.com

© 2018 by Y*S CORSAIRE. Privately owned with All Rights Reserved. Contact: yscorsaire@gmail.com

この記事の元情報はこちら

Hi! We're Y*S Corsaire!

音楽の日～THE MUSIC DAY